

大分県労働組合総連合の自治体キャラバン 市として最低賃金の引上げを国に

格差拡大で地方は人口流出

大分県労働組合総連合（安藤嘉洋議長）は、3日
 日田市と中小企業の支援や働く労働者の雇用の確保、
 最低賃金の向上等について懇談しました。これには
 建交労日田支部など市内の5団体が参加しました。

県労連は県下のすべての
 自治体と中小企業支援や働
 く労働者の雇用の確保、最
 低賃金を今すべ1000円
 に、そして1500円を目
 指すことを国に働きかける
 こと」を要請しています。

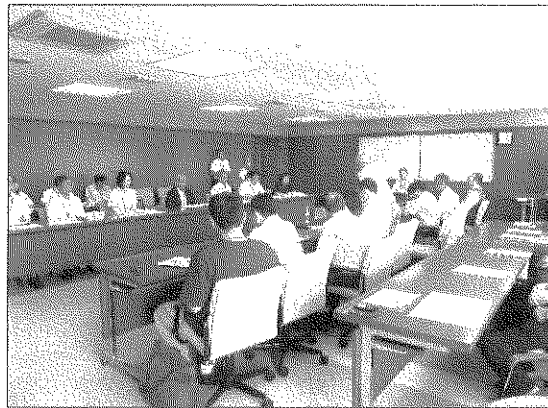
市は「いま時間額100
 0円を国に求めることは考
 えていない」と回答。

県労連の川路副議長は
 「参議院選挙でも自民党も
 1000円の実現を公約し
 て、どの党も1000円以
 上を公約している状況になっ

ている。全労連の最低生計
 費試算調査でも、さいたま
 市で時間額1613円、福岡
 市1517円、長崎市149
 9円となっている。地方の若
 者の人口流出対策としても
 必要ではないか」と指摘。

副市長は「中小零細が払
 えるかという問題がある」
 と述べました。同副議長は
 「第一の要請項目に中小企
 業の支援を、社会保険料の
 減免や退職金掛金の助成、
 賃上げの助成など国の予算
 を増やすことを求めている。
 市も検討してもらいたい」
 と要請しました。

また保育士の処遇加算に
 ついて市は研修しやすいシ
 ステムを「県に要望したい」
 と答弁。そのほか公契約条
 例の制定などについても要
 望しました。大谷、日隈両
 市議も参加しました。



9月議会の補正予算

今回の9月議会に提案された補正予算は、総額2億5千8百21万8千円で
 す。下欄は一部の事業内容と補正額です。

事業名	事業費の 補正額 単位千円	事業概要
高齢者交通事故 防止対策支援事 業(市民課)	4,400	高齢ドライバーの誤操作による交通事故防 止のため、安全運転支援装置を設置する高 齢者(65歳以上)に対し、費用の2分の1(上限 2万2千円)を補助するもの。200件分を見込 む
施設等利用給付 事業 (こども未来課)	10,357	幼児教育・保育の無償化にかかる子ども子育 て支援法の改正により、子育てのための施 設利用給付が新設されたため、対象児童が 一時預かり等を利用した際に要する費用を 給付するもの。
水田畑地化露地 野菜産地形成促 進事業 (農業振興課)	4,500	大分県が推進する露地野菜産地の形成促進 に伴う「水田の畑地化」を推進するため、露 地野菜(ニンニク)の大規模生産(作付)に必 要な経費の支援をおこなうもの
大肥川改良復旧 関連事業 (市道新設事業、 土木課)	15,000	平成29年7月豪雨により被災した大肥川の 復旧護岸を活用し、白岩地区から瀬部地区 への指導を整備するもの。
城内住宅建替事 業 (建築住宅課)	2,391	国の補助の内示に伴い、令和2年度に予定し ていた城内団地301号棟の大規模改修にか かる基本設計を前倒しで実施するための設 計委託料
豆田地区祇園山 鉾収納庫整備事 業(文化財保護課)	18,586	地元が行う収納庫建設について、竣工のめ どが立ったため、竣工後の敷地舗装等の工 事費を追加するもの